

# 都市計画道路「北部幹線」 工事現場見学会 報告

北部幹線建設協議会  
稲田・徳間部会 部会長 横山 以如

北部幹線の整備事業は、平成19年12月に着手し、今年で11年目を迎えています。北部幹線は、平成33年4月に供用開始予定で進められており、本年8月1日には古里小学校前交差点から金箱大橋の区間において工事が完了し開通しています。

去る、6月28日（木）には北部幹線建設協議会役員による現場見学会が行われ、また、区長部研修会としても7月3日（火）に現場見学会を実施いたしました。北部幹線が一日も早く、全線開通することが望めます。

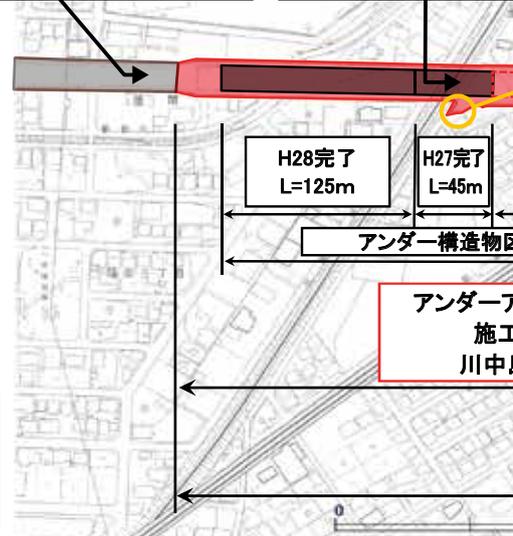


工事見学会の様子



事業期間  
平成32年度まで  
全区間供用開始  
平成33年4月(予定)

凡例	
	完了
	H30施工
	H31以降



## 第3回 自然観察会が開催されました

7月28日（土）に昭和の森公園に於いて森の昆虫観察と森の活用状況視察を昆虫採集家の内田和夫さんと大村道雄先生の説明で行われました。

森の中に入る前に蝶と昆虫の標本を見せて頂き昆虫達の好む植物、樹液等の説明を受け、小雨の降る森の中に参加総数26名（内NPO会員2名、臈月かがやきこども園保育士6名）で入りました。小雨のためか、セミの鳴き声はせず、ウバユリの白い花が久々の雨で森の緑の中、一際目立って沢山咲いているのが目に入りました。ウバユリは蕾のうち葉があるが、花の開く頃は葉が枯れるところから姥にたとえて「ウバユリ」の名がつけられたとの事です。

途中清水沢が土砂崩れの工事のため、沢ガニが這い上がってきたのか沢山見かけ、子供達は手に取り喜んでいました。

今年は連日の猛暑のためか、前日木に樹液も仕掛けて頂きましたが沢山の昆虫に出会う事ができませんでしたが、やはり森の中は気持ち良かったです。昭和の森は環境の良い公園です。

みなさんも散歩してみても。

(自然環境部会)



見つけたゴマダラチョウを囲んで身を乗り出してのぞき込む子供たち



小雨が降りだしてもクワガタやカナブンを追いな  
がら森を進む子供たちを見守り、昭和の森の自然  
を味わう参加者たち